

A・C方式における評定平均値の算出方法

全体の評定平均値は、生徒指導要録に基づき、各教科の評定の合計をすべての評定数で除した数値（小数点以下第2位を四捨五入）を記入すること。

【全体の評定平均値の計算例】

下記の成績の者の計算例は、次のとおりである。

$$(ア) \frac{\text{すべての教科の評定の合計}}{\text{すべての評定数}} = \frac{\text{(国語) } 4 + 5 + 5 + \text{(社会) } 5 + 4 + 4 + \dots}{\text{(国語) } 3 + \text{(社会) } 3 + \dots} \\ \frac{\text{(技術・家庭) } 3 + 4 + 4 + \text{(英語) } 4 + 5 + 5}{\text{(技術・家庭) } 3 + \text{(英語) } 3} = \frac{115}{27} = 4.259\dots$$

(イ) 小数点以下第2位を四捨五入して、この者の全体の評定平均値は、「4.3」となる。

	評 定		
	1 年	2 年	3 年
国 語	4	5	5
社 会	5	4	4
数 学	4	5	5
理 科	4	4	5
音 楽	4	4	4
美 術	5	4	4
保 健 体 育	4	3	4
技 術 ・ 家 庭	3	4	4
英 語	4	5	5